

2026 MFJ 国内競技規則「ロードレース」 規則改訂について

2026MFJ 国内競技規則「付則 9 ST1000 技術仕様」に規則改訂をいたします。規則の施行は即時適用となります。

記

【対象規則】：9 性能調整車両優遇措置

【改訂内容】：パーツの追加（赤字・アンダーライン箇所）

《変更後》

対象クラス：ST1000

●性能調整優遇措置承認部品

メーカー名	車種（型式）	部品名	部品番号
ヤマハ発動機(株) 購入・お問い合わせ先：（株）ワイスギア 静岡県浜松市中央区元城町115-10 元城町共同ビル Tel 0120-819049	YZF-R1 / YZF-R1M (JYARN65*) *は変数	ストレーナーカバー-Assy	QYR-YSK-BMP-001
スズキ(株) 購入・お問い合わせ先：（株）ヨシムラジャパン 神奈川県愛甲郡愛川町中津6748 Tel 046-286-3868	GSX-R1000/R (DM11G)	ST-RカムシャフトSET	210-50A-0001
		シリンダヘッド面研0.5mm	—
		No.1、4気筒のアップパーファンネル除去	—
カワサキモータース(株) 購入・お問い合わせ先： 株式会社カワサキモータースジャパン 兵庫県明石市川崎町1-1 Mail：sh.kmj_motor-sport@global.kawasaki.com	ZX-10R (ZXT02L/M) (ZXT03A/B)	CAMSHAFT-COMP/IN	J949118-0977
		CAMSHAFT-COMP/EX	J949118-0978
		SPRING-ENGINE VALVE/IN	J949078-0740
		SPRING-ENGINE VALVE/EX	J949078-0749
		HEAD-COMP-CYLINDER 面研前・ホ-ト研磨前	11008-1443
		HOLDER-THROTTLE BODY 追加工前	16066-0013
aprilia(アプリリア) (ピアッジオグループジャパン) 購入・お問い合わせ先：全国のアプリリア正規販売店 https://www.aprilia.com/jp_JA/dealer-locator/	RSV4 Factory 1100 E5 (ZD4KY)	燃料ポンプ	2B013251
		フロントスロットルボディ	1A026714
		リアスロットルボディ	1A026715
		インテークインシュレーター	1A026562
		インテークインシュレーターホースバンド	1A026530
		<u>フィルターハウジングベース</u>	<u>2B013429</u>
		エアフィルターアップパーハウジングカバー	2B013431
		フロントロアファンネル	2B013432
		リアロアファンネル	2B013433

以上

2026 MFJ 国内競技規則「ロードレース」 規則改訂について

2026 MFJ 国内競技規則「付則 5 全日本ロードレース選手権大会特別規則」に規則改訂をいたします。規則の施行は即時適用となります。

記

【対象規則】：13 ゼッケンナンバー

【改訂内容】：規則追加と規則文の順序変更（赤字・アンダーライン箇所）

改訂前	
13-1	前年度全日本選手権の有得点者で、当該クラスのランキング順位に従って年間指定ゼッケンナンバーが指定される。
13-2-1	年間出場ライダーでランキング順位に従って定められたゼッケンナンバーを希望ゼッケンに変更する場合は、年間エントリー受付時に申請することができる。希望ゼッケンは最終的に MFJ 中央スポーツ委員会にて許可が必要であり、別途定める料金を必要とする。 希望ゼッケンに関する詳細は ART 規約に基づく。
13-2-2	その他の年間出場ライダーには ART により年間ゼッケンナンバーが指定される。
13-3	スポット参戦ライダーのゼッケンは、大会ごとに主催者より指定される。
13-4	ゼッケンナンバーは、1～99 までの 2 桁の数字が指定される。

改訂後	
13-1	ゼッケンナンバーは、1～99 までの 2 桁の数字が指定される。
<u>13-2</u>	<u>年間指定ゼッケン</u>
<u>13-2-1</u>	<u>前年度全日本選手権の有得点者は、当該クラスのランキング順位に従って年間指定ゼッケンナンバーが指定される。</u>
<u>13-2-2</u>	<u>その他の年間出場ライダーには ART により年間ゼッケンナンバーが指定される。</u>
<u>13-3</u>	<u>大会ごとに指定されるゼッケン</u>
<u>13-3-1</u>	<u>年間指定ゼッケンナンバーを持たないスポット参戦ライダーには、大会主催者によりゼッケンナンバーが指定される。</u>
<u>13-3-2</u>	<u>J-GP3 クラス特別参加枠参戦者は、MFJ によりゼッケンナンバーが指定される。</u>
<u>13-4</u>	<u>希望ゼッケン</u>
<u>13-4-1</u>	<u>年間出場ライダーでランキング順位に従って定められたゼッケンナンバーを希望ゼッケンに変更する場合は、年間エントリー受付時に申請することができる。希望ゼッケンは最終的に MFJ 中央スポーツ委員会にて許可が必要であり、別途定める料金を必要とする。希望ゼッケンナンバーに関する詳細は ART 規約に基づく。</u>
<u>13-4-2</u>	<u>希望ゼッケンナンバーは、以下の申請資格をすべて満たした者により申請することができる。</u> <u>① 2025MFJ 全日本ロードレース選手権シリーズに参戦（年間エントリー・スポットエントリー問わず）した実績があること。</u>

② 2026MFJ 全日本ロードレース選手権シリーズに年間エントリーを行っていること。

13-4-3 希望ゼッケンの使用条件

① ゼッケンナンバー「1」「2」「3」は、前年シリーズランキングにより指定された者のみ使用できる。

※2025MFJ 全日本ロードレース選手権シリーズの各クラスでチャンピオンを獲得した者が 2026 年シリーズも同一クラスに参戦する場合、チャンピオンナンバー「1」の使用を強く推奨する。

② 指定ゼッケンを割り当てられたライダーが希望ゼッケンを使用することにより未使用となった年間指定ゼッケンナンバーは、希望ゼッケンとして選択することができる。

③ 希望ゼッケン番号は、翌年も希望ゼッケンを申請する場合、同じ番号を選択することを原則とする。

④ 希望ゼッケンは基本的に 2 桁番号とするが、スポンサー要素が高い場合は 3 桁も使用できる。

⑤ J-GP3 特別参加枠のライダーは、希望ゼッケンを申請・使用することはできない。

13-4-4 希望ゼッケンの優先順位

① 年間指定ゼッケンと希望ゼッケンが重複した場合

年間指定ゼッケンの利用者が優先される。これは希望ゼッケンを複数年利用している場合も同様とする。但し、年間指定ゼッケン獲得者の承諾がある場合は、希望者が使用することができる。

② 希望ゼッケン同士が重複した場合

前年シリーズランキングの上位者が優先される。但し、双方協議し上位者の承諾がある場合、希望者が使用することができる。

③ クラス変更時の優先順位

JSB1000 > ST1000 > ST600 > J-GP3 （優先順位はより左側のクラスが高い。）

例) 2025 年シリーズで ST1000 クラスと ST600 クラスに参戦した者が、2026 年シリーズで共に JSB1000 クラスにステップアップし、希望ゼッケンが重複した場合、ST1000 クラスに参戦していた者が優先される。

13-4-5 希望ゼッケンの例外規定

① 希望ゼッケンナンバーの申請資格は、基本的に 13-4-2 希望ゼッケン申請資格条件を満たす者とするが、前年の全日本選手権シリーズに参戦実績がない本年の ART 会員と本年の全日本ロードレース選手権スポットエントリー者であっても、チームが伝統的に使用しているゼッケンのプロモーション要素が考慮に値する場合、例外として希望ゼッケンの申請を MFJ は認める場合がある。

② 希望ゼッケンは翌年も同じ番号を選択することが原則だが、希望ゼッケン変更の必要性が明らかでない場合（チーム・スポンサー変更等）は、MFJ が希望ゼッケンの変更を認める場合がある。

以上